

日本の取組の積極的発信：セミナー日程の暫定版（第1週目）



※ 今後変更があり得ます。

英国時間 /GMT (日本との時 差=9時間)	11/2(火)	11/3(水)	11/4(木)	11/5(金)	11/6(土)
10:30 ～ 12:00	国立環境研究所 「アジア太平洋地域の気候変動にレジリエントな社会に向けた情報プラットフォームの構築と活用」	太平洋気候変動センター 「太平洋地域での気候変動に対する強靱性強化：人材育成から気候投資へ」	IGES 「透明性向上のための相互学習プログラム」	東京大学 「ETI-CGCオフィシャル・ローンチ：日本の2050年カーボン・ニュートラルのpathwayを探る」	笹川平和財団 気候変動と海洋 —国連海洋科学の10年による貢献」
13:00 ～ 14:30	環境省、ICLEI、地球環境戦略研究機関(IGES) 「地域版脱炭素ドミノ：日本・アジアから世界へ」	JICA、海外環境協力センター(OECC) 「東南アジア諸国における脱炭素・強靱な社会実現にむけたパリ協定もとの気候変動対策～ベトナム、タイ、インドネシアにおけるJICA協力からの教訓～」	JICA緒方貞子平和開発研究所、法政大学、桜美林大学、OECC、IGES(予定) 「SDGs レジーム下における新興国の環境・気候変動政策への取り組みとその課題～開発協力のアプローチに関する研究からの提言～」	東京大学 「東京大学の“Race to Zero”への参加決定：学生との対話」	
15:00 ～ 16:30	環境省 「パリ協定の目標達成状況の観測・監視に向けた日本の貢献」	環境省 「気候変動対策としてのNbSとそのマルチベネフィット」	笹川平和財団 「沿岸域のレジリエンス強化に向けて —CORVIプラットフォーム」		
17:00 ～ 18:30		国際エネルギー機関(IEA) 「ネットゼロ移行に向けた水素の役割」	国連大学サステナビリティ高等研究所、OECC 「脱炭素化とSDGs —国連大学の役割—」		

日本の取組の積極的発信： セミナー日程の暫定版（第2週目）



※ 今後変更があり得ます。

英国時間 / GMT (日本との時差=9時間)	11/8(月)	11/9(火)	11/10(水)	11/11(木)	11/12(金)
10:30 ～ 12:00	OECC 「JCM実施によるステークホルダーへの様々なベネフィット」	日本経済新聞 「NIKKEI脱炭素プロジェクト特別セミナー 先進企業と考えるカーボンゼロ社会への道」	環境省、IGES、OECD、ICLEI 「地域の脱炭素に向けたマルチステークホルダーの役割（仮）」 ※当該イベントのみ 10:00～11:30	環境省 「脱炭素社会への移行に向けたグリーン水素の国際サプライチェーン構築」	経済産業省 「カーボンニュートラル政策 Japan Initiative（仮）」
13:00 ～ 14:30	Climate Youth Japan (CYJ) 「ユースの視点から見る東京五輪と大阪万博」		環境省 福島再生・未来志向プロジェクト推進室 「あれから10年。福島、その先の環境へ。」	地球環境産業技術研究機構 (RITE)、国際応用システム分析研究所 (IIASA) 「エネルギー需要部門の技術・社会イノベーションと国際モデル比較」	環境省 「民間企業による気候行動の透明性強化～アジアにおけるコイノベーションのための透明性パートナーシップ (PaSTI) の活動から～」
15:00 ～ 16:30	気候変動イニシアティブ (JCI) 「今こそゼロへ、気候危機に挑む日本の非政府アクターたち」	経産省、経済産業省、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 「ICEF2021“2050年へのカーボンニュートラルの道筋”、ロードマップ発表イベント」	経産省、NEDO 「JCMとCEFIAを通じたアジア地域のエネルギーtransitionに貢献する日本のグリーンイノベーション」	環境省、地球環境研究機関、国立環境研究所 「アジアの炭素中立実現に向けて－AIMモデルによるアジアと日本、未来志向の協働」	
17:00 ～ 18:30	経済産業省 「衛星データを活用した、オールジャパンで取り組む持続可能な熱帯林・熱帯泥炭地管理」	産業技術総合研究所 (AIST) 「カーボンニュートラル社会の実現に向けたAISTの挑戦」	CHAdemo協議会 「CHAdemo V2G による気候変動への挑戦」	環境省 「循環経済×カーボンニュートラル」	